

# 【岐阜・名古屋地方気象台の流域治水対策】



- 気象に関する予報精度の向上への取組として、線状降水帯の予測精度の向上や最大危険度予測(土砂災害・浸水害・洪水)の検討を進める。
- 地域における気象防災業務の強化の取組みとして、近年相次ぐ自然災害を踏まえ、気象庁の情報が防災対応判断に活かされるよう、市町村等で「理解・活用」いただくための支援を行う。

## ＜関係機関との連携強化の取組み＞

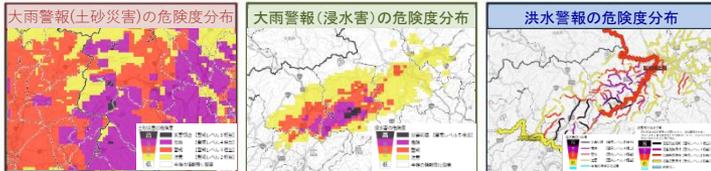
### 平時

- ✓気象台長の市町村長との「顔の見える関係」を構築・深化
- ✓「あなたの町の予報官」を編成して支援・連携
- ✓防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施

自治体職員対象の気象防災ワークショップ  
(写真はオンラインにて実施した時の様子)



警報や危険度分布(キキクル)等を用いて防災対応を疑似体験



- ✓「気象防災データベース」を整備し、気象特性・災害リスク等を共有

※市町村毎のデータベースのイメージ  
地域防災計画、ハザードマップ、地域特性、災害履歴と災害時の気象状況及び地震・火山活動の状況 等

### 緊急時

- ✓ホットライン等により予報官の危機感を確実に伝達
- ✓災害対応支援のため「気象庁防災対応支援チーム(JETT)」を派遣

○令和3年7月3日静岡県熱海市で発生した土砂災害に対応して、熱海市へ広域派遣



今後の天候や注意報・警報の見通しを解説・助言

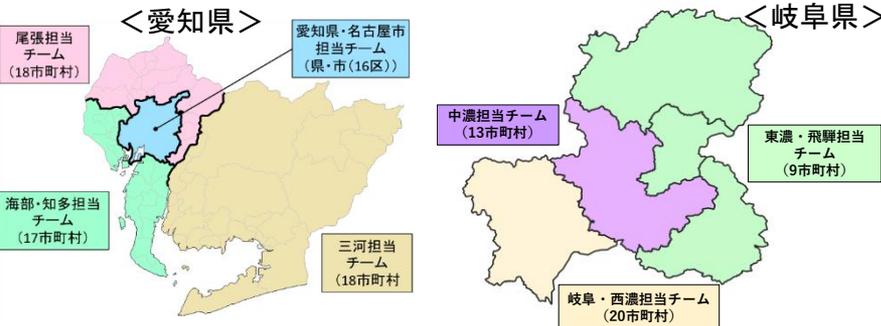


気象支援資料や防災気象情報を掲載したポータルサイト開設

### 災害後

- ✓市町村等と共同で「振り返り」、不断に取組を改善

## 地域担当チーム「あなたの町の予報官」



### 対策メニュー

#### 【被害の軽減、早期復旧・復興のための対策】

- 被害軽減対策
  - ・気象に関する予報精度の向上
  - ・地下空間・地区タイムラインの作成・周知 (自治体が作成するタイムラインの見直し等への助言)
  - ・関係機関との連携強化 (地域の気象防災支援(あなたの町の予報官、JETT派遣))
- 住民の主体的な避難行動を促す取組
  - ・ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取り組み (住民への防災気象情報(キキクル等)の利活用を促進)

短期 中・長期

